

# 第5回 秦野市4駅にぎわい創造検討懇話会 (渋沢駅)

令和5年10月23日(月)  
午後5時～ 西公民館 2階 集会室D



# 秦野市4駅にぎわい創造検討懇話会とは？

**まちに関わる様々な人のまちに対する  
思い、アイデアを共有し、形にする場**

- 自分事として将来のまち(将来の暮らし等)を考える・共有する。
- やりたいこと、できそうなこと(アイデア)を具体化し、実践・検証しながら、今後の自分達の役割、関わり方について考える。
- 懇話会を通じて、仲間づくりやまちに関わることの楽しさ・達成感につなげていく。

# 懇話会でやろうとしていること

---

- 自分たちができる、「まちにいいこと」を考える。
  - 「どこで」「なに」をやるとまちが活性化しそうかを考える。
  - 実際にやってみる。
    - ▶ 例えば…「空地でマルシェをやってみる」「道端にベンチを置く」
  - 活動と議論を積み重ねる。
- 
- 実際の体験などをもとに、自然体のまちの方向性づくりを行う。
  - 行政は、活動を支援する形で、できること・やるべきことを施策とする。
- 

まちの活性化・多くの人がまちのにぎわいづくりに参加したくなる

# にぎわい創出のヒント

1

## だれもが「住民」として、活動していく

住んでいる人だけでなく、まちに関わる人誰もが「住民」として、  
できることから活動していく

2

## まちの特徴・魅力を再発見していく

新たに作るだけでなく、今あるまちの特徴・魅力を再発見していく

3

## まちの特徴・魅力を発信していく

再発見したまちの特徴・魅力を、伝えていきたい人に発信していく

# 第4回 開催概要

日時：令和5年9月4日(月) 17:00~18:40

会場：西公民館2階 集会室D

ワークショップテーマ

- ①再発見した「渋沢駅周辺の特徴や魅力、課題」
- ②渋沢駅の「にぎわい」とは



# ワークショップ①

再発見した「渋沢駅周辺の特徴や魅力、課題」

まち(渋沢)の特徴・魅力		
個人のお店、商店がたくさんある	歩きやすい歩道がある	神社の雰囲気が良い
対面販売の店に入れば「ふれあい」ができる	歩道が幅広い	小中学生が集まることができる場所がある
駅の近くに美味しい食べ物がたくさんある	歩道が広くて歩きやすい	駅前(南口)にこども館的な建物がある
色々なジャンルの飲食店がある	高い建物が少ないから駅のデッキから丹沢の山々を見渡せる	(曲松児童センター)子育て中の方には良い。体育館が涼しい。
昔ながらの商店が多いので安心して買い物ができる	駅のデッキから見える山	(いちよう公園)親子で楽しく遊べる
飲食店が意外とある	丹沢の風景が目前にバーンと見える	駅近くの小公園
点々とそこそこある飲食店	駅周辺にも自然が多い	公園などがたくさんある
夜に営業しているお店が多くある(居酒屋さん・BAR等)	山が見えたり自然に恵まれている	駅と246が近いので「車」と「電車」の交通手段のクロスポイントになる
美容院が多い	自然へいく出発点(渋沢発⇄渋沢着)	駅メロのZARDのモニュメントがある
街灯にフラッグが付いていて可愛い	休日、朝夕に集う登山客	ZARDとタイとのつながり(インバウンド)
	ピーク時間をずらせば空いている	

- ✓ お店の多さ、特に飲食店の多さが新しい魅力として挙げられた。
- ✓ 自然の豊かさや駅からの景色は渋沢駅ならではの魅力。
- ✓ 駅周辺にも、お子さまと一緒に遊ぶ施設があることが再発見できた。



# ワークショップ①

再発見した「渋谷駅周辺の特徴や魅力、課題」

足りていないもの・こと		
シャッターが閉まっている所が多い	駅前広場へのアクセス性	高校生や大学生が集まることができる場所が少ない
物販店が少なくなってきた	施設等の案内板	若者向けにぎわい施設
食べ歩きできるようなお店が少ない	公園があるというのが分かりづらい。標識などがあると良い。公園マップ等。	高校生が勉強・活動できる所
建物が全体的に古い →リノベーションして再利用したい…	児童センター・公園など遊べる所があるけど、利用者が少ない	高校生が集まりやすいミスド・ケンタであるが、高校がない
駅周りの公園の遊具の状態	個店は充実しているが、市民(住民)の利用はどうか？意外に地元利用しない。	スタバのような勉強ができる所
広場がない(イベントができるような)	ロータリーが混雑する	高校生や学生がどこにも寄ることなく帰っている(集まって勉強とかがない)
クールシェルター	駐車場がもっとあれば良い(駅から出掛けられる)	アクティブから帰ってきた人の場所、どこに行く？店はあるが…
木陰と芝生があれば…		
有名な店・スポット		

- ✓ 空き店舗や商店の減少、不足が課題として挙げられた。
- ✓ 公園や児童センター等、施設やお店はあるものの周知されていない。
- ✓ 学生が気軽に利用できる施設の不足。



# ワークショップ② 渋沢駅の「にぎわい」とは？

## ①生活・娯楽

- ・ 駅近くの人や外から買い物に来てくれる店・まち
- ・ マルシェなどが定期的に行われている
- ・ 商店街の活気や移住促進

など

## ②自然・観光

- ・ 市外・県外からアウトドア客がくる
- ・ 登山帰りにご飯が食べられる、疲れが取れるまち・空間
- ・ 丹沢の景色、表丹沢の観光拠点

など

## ③つながり・ 地元愛

- ・ 様々な立場の人が活動的なまち
- ・ アクティビティ客と地元の方が自然と交流できる
- ・ 親しみやすさのあるまち

など

## ④集客・PR

- ・ 駅周りで過ごせる・駅まで行こうと思える
- ・ 寄っていこうと思えるまち
- ・ 下車する理由・目的がある駅

など



# 市営駐車場社会実験について

9月1日(金)～9月30日(土)までの期間、渋沢駅北口市営駐車場を1時間無料にする社会実験を実施しました。

**市営駐車場 社会実験**  
 渋沢駅  
 ～駅周辺のにぎわいづくりと駅ロータリーの渋滞緩和に向けて～

**市営渋沢駅北口駐車場が1時間無料に**

令和5年  
**9/1(金)から9/30(土)**

**社会実験①**  
 渋沢駅周辺には5つの商店会、約200の個性あふれる店舗があります。市営駐車場の最初の1時間を無料にすることで、**滞留時間を増やし、目的地以外の利用を促進するなど、駅周辺のにぎわいにつながるか検証します。**

**社会実験②**  
 渋沢駅北口ロータリー内は、一般車両の乗降場所以外の場所には、駐停車できません。

1時間無料化により、ロータリー内の一般車両を市営駐車場に誘導し、バス等の乗り入れ支障が解消するか、ロータリー内が安全かつ円滑に通行できるようになるか検証します。

TEL: 0463-84-1111  
 営業時間: 市営駐車場 9時～18時 市営観光センター 9時～18時  
 電話: 0463-84-1111 FAX: 0463-84-4999  
 Eメール: [sougou@city.halvax.jp](mailto:sougou@city.halvax.jp) [kanku@city.halvax.jp](mailto:kanku@city.halvax.jp)



北口ロータリーと市営駐車場のフェンスに、ご案内の掲示をさせていただきました。

社会実験に対してのご意見、ありがとうございました！

## 【静岡県静岡市】空き地を使ったコンテナ広場を核としたまちなかでの起業連鎖によるコミュニティ再生

### ❖実施内容

まちづくり会社が借り受けた空き地に、**低コストのコンテナ**を活用した**コミュニティスペースや図書館等**を設置。住民と協働で管理し、**多世代が交流するまちのにぎわい拠点**を形成。



### ❖主なハード事業

空き地を住民の手で芝生広場に再生し、中古コンテナを活用した**市民交流施設、図書室、チャレンジショップ**を設置。

### ❖主なソフト事業

- 広場づくりへの市民参加を促し、市民による空き地の利活用・維持管理を目指す。
- 出店やギャラリーとしての利用など、**市民のアイデアと工夫**で様々な使い方ができる。



### ❖取組の成果

- 広場を拠点に周辺の空き店舗が様々な店舗やシェアハウスなどに生まれ変わる**連鎖が発生**。
- 空き店舗と起業家のマッチングも始まり、**まちの回遊性の向上、コミュニティ再生による地域価値の向上**につながっている。

まずは絞り込んだエリアの価値を上げ、それを周囲に波及させていく『たまねぎ戦法』がとられている。

参考)

- ①稼げるまちづくり取組事例集「地域のチャレンジ100」
- ②全国のリノベーションプロジェクト

## 【長野県長野市】戸隠E-bikeデジタルスタンプラリー(一般社団法人戸隠観光協会)

### ❖実施内容

- 戸隠山を筆頭とした豊かな自然が人気。戸隠神社はパワースポットとして名高く、多くの観光客が訪れる。
- 2022年からE-bikeを導入。車では巡れない自転車ならではの絶景スポットを楽しむことができる。
- E-bikeの利用促進と戸隠の魅力発信につなげるため、『デジタルスタンプラリー』を開催。
- チェックポイントに掲示してあるQRコードを読み込み、スタンプをゲット。スタンプの数に応じて景品がもらえるため、楽しみながら色々な名所を巡ることができる。

### ❖取り組みの成果

- 参加者にアンケートを実施。「E-bikeが山道を移動する手段として一つの選択肢になった」、「いくつかのコースを選べるとより楽しい」との感想。
- ゴールデンルート以外にも様々な観光スタイルがあることを伝えていく。

▼E-bikeでの名所巡りの様子



『E-bike』と『イベント』を掛け合わせて、地元の魅力をアピール！  
長野市は市としても2023年9月から、レンタサイクル事業を開始し、観光客の市内周遊の促進に取り組んでいる。

# 他市事例紹介③

## 【埼玉県秩父市】定期的・継続的なイベントの開催による商店街の活性化(みやのかわ商店街)

### ❖課題

- 夜型に移行する**消費者の生活行動への対応**
- 商店街の活性化を担う後継者の育成
- 高齢化など地域の社会課題への対応

### ❖実施内容

- **ナイトバザール**の実施。
- 「おまかせ主義」による人材育成。イベントは、やる気のある**若手人材に一任**、若手が成功経験を積み上げるとともに、挑戦の機会を与えることで、**主体性のある後継者を育成**。



←みやのかわナイトバザールのチラシ

### ❖取り組みの成果

- ナイトバザールの成功がきっかけで、全国からの視察依頼が増え、商店街との交流が生まれたことで、商店街の知名度が向上。来訪者が増え、観光地の活性化など、**地域経済の発展に寄与**している。
- **定期的・継続的に**イベントを開催することで、**まちに欠かさないイベントまで成長**。(ナイトバザールは**35年間で300回以上開催**)来街者を飽きさせないために、毎回異なるテーマで実施。
- 空き店舗ゼロを維持。

ナイトバザールでは、店を回るスタンプラリーや秩父屋台囃子や白浜太鼓の演奏などが行われる。また、ダンサーと演奏者130人が参加する大サンバパレードも開催されたこともある。(一例)

参考) 商店街における取組事例集  
地域の持続可能な発展に向けた商店街づくりのノウハウ集:別冊

# 渋沢駅周辺の取り組み

## **丹沢まつり**

山開きや山岳イベントが楽しめる春の一大イベント。商店会を巡るスタンプラリーもあり、たくさんの来場者でにぎわう。

## **ふれあい夏祭り**

ステージイベントや各種模擬店、ゲームコーナーなどが並び、子どもから大人まで楽しめる夏のイベント。

## **えびす講まつり**

こども絵画展やステージイベント、マス釣りコーナーなどが出店される。40回以上続く地元で愛されているお祭り。

## **イルミネーション**

「地域を明るく元気に」という思いで始まった。北口は乳がん検診のピンクリボン事業にも協力している。季節の風物詩としても有名。

## **秦野市西地区ハイキングマップ**

渋沢駅周辺の魅力発信のため、プロジェクトメンバー自らが歩き作成。頭高山コース・秦野戸川公園コースの2種類がある。

## **西公民館**

- ・西公民館まつり
- ・里山めぐりハイキング(堀川公民館共催)
- ・夏休みこども講座
- ・やまなみ囲碁道場

## **渋沢公民館**

- ・渋沢公民館まつり
- ・渋沢散策ハイキング
- ・ポールウォーキング教室
- ・アイシングクッキーを作ろう！

## **堀川公民館**

- ・ポールウォーキング体験教室
- ・里山めぐりハイキング(西公民館共催)
- ・親子でピザ作り
- ・子ども陶芸教室

色々な拠点でイベントが実施されています！

# ワークショップ

---

# ①ソロワーク(10分)

## にぎわい創造のために 『やりたいことアイデア』を考えよう

- 前回考えた渋沢駅の「にぎわい」をつくるために、『やりたいこと』『やらなきゃいけないこと』のアイデアを考えてみましょう。
- 『アイデア』を続けていくと、まちはどう変わっていくのか？を考えよう。
- 10年後、20年後の渋沢がどうなっていたら良いか？を考えながら、アイデアを共有しましょう。

付箋にアイデアを書き出してください。

## ②グループワーク(20分)

ソロワークで考えた『やりたいことアイデア』をグループ内で共有し、

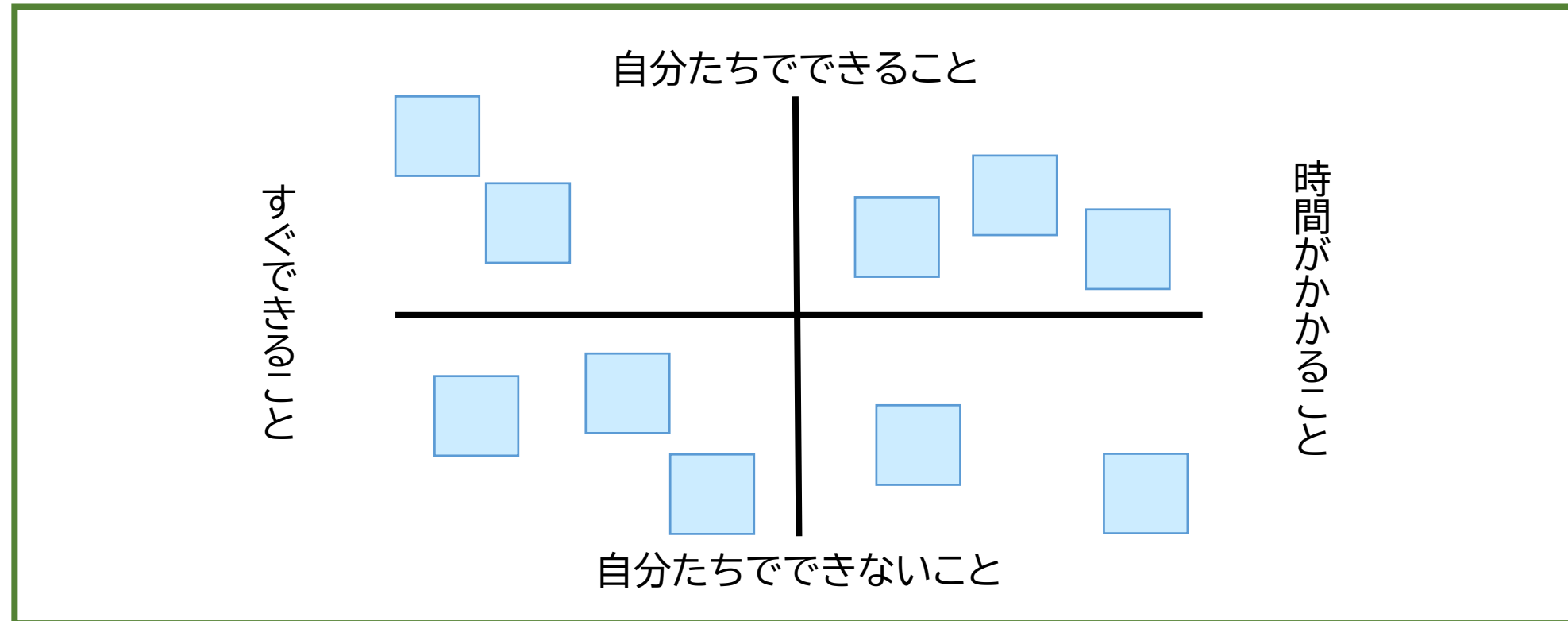
◎すぐにできること

◎時間がかかること

◎自分たちでできること

◎自分たちだけではできないこと

に分類してみましょう。



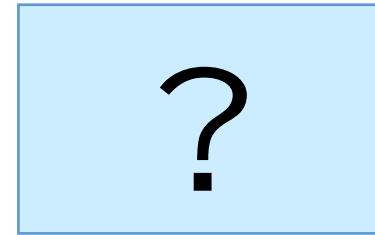


# 検討のポイント(一例)

## ❖ ターゲットを決める

- ・登山客
  - ・主婦
  - ・子供
  - ・男性
- ・通勤客
  - ・学生
  - ・家族連れ
  - ・女性

×



=

やりたいこと  
アイデア

## ❖ 特徴・魅力・課題をかけ合わせる



×



=

やりたいこと  
アイデア

## 全体発表（1班3分程度）

グループワークのまとめを発表し、  
みんなの考えを共有する。

グループワークのまとめを発表する人を1名決めてください。

# ワークショップのルール

**ワークショップは、趣旨に則った意見交換の場です。**  
全員が発言できるように、話は簡潔にまとめ、  
他の人の意見も十分に聞けるようにしてください。

- ◎自主性(自発性)を存分に発揮しましょう。
- ◎参加者相互の立場を尊重しましょう。  
(他人の意見の非難・中傷はご遠慮ください。)
- ◎目的や情報など基礎的な共通認識を参加者で共有しながら進めましょう。
- ◎ワークショップを楽しみましょう。

# 今後の懇話会で考えていくこと

まちの魅力・特徴・足りないものについて考える



澁沢駅の『にぎわい』について考える



「にぎわい」を創造するためにやりたい『アイデア』を考える  
(短期的なもの、中・長期的なもの)



実際にどんな取り組みができるかを考える

# 次回の検討内容

---

『やりたいことアイディア』の実現方法を  
「だれが」「どこで」「どんなことをやる」のかなど  
具体的に考えていきたいと思えます。

## 今後の懇話会日程(予定)

---

まちづくりに造詣の深い  
先生をお呼びして  
ご講演いただきます！

★3駅合同講演会★  
令和6年2月頃を予定